

自治連

# あさか

朝霞市自治会連合会

平成17年  
11月1日  
創刊号



総会風景

## 広報発刊にあたって



朝霞市自治会連合会会長

島 礼次

町内会・自治会会員の皆様方にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より自治会連合会の運営につきまして、温かいご理解とご協力を賜りまして大過なく運営できます事を、心からお礼申しあげます。

私共、役員一同は「明るく住みよい街づくり」を念頭に自治会連合会と皆様方とのより一層の親睦を図るため、各町内会・自治会の行事等の情報交換や、自治会連合会の行事等を皆様にお知らせするためにこの度広報を発刊する運びになりました。

また、行政と自治会連合会は両輪となって朝霞市の発展と「明るく住みよい街づくり」にまい進する所存でございますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご多幸とますますのご発展を祈念申し上げます。発刊のあいさつといたします。



朝霞市長

富岡勝則

「自治連あさか」の創刊、おめでとうございます。

日ごろから、自治会連合会の皆様には、市政発展のためにご尽力をいただき、また、地域では住民自治の振興や積極的なコミュニティ活動など、住みよいまちづくりに多大な貢献していただいておりますことを、深く感謝申し上げます。

自治会連合会が「自治連あさか」を創刊し、自治会活動や地域の問題、課題などさまざまな地域情報を市民の皆様が発信し、情報を共有するということは地域力の向上につながることであり、大変意義があることと考えております。

どうか、この「自治連あさか」が会員各位をはじめ多くの市民に愛読され、地域のコミュニケーションがより一層深まるよう、心からご期待申し上げます。

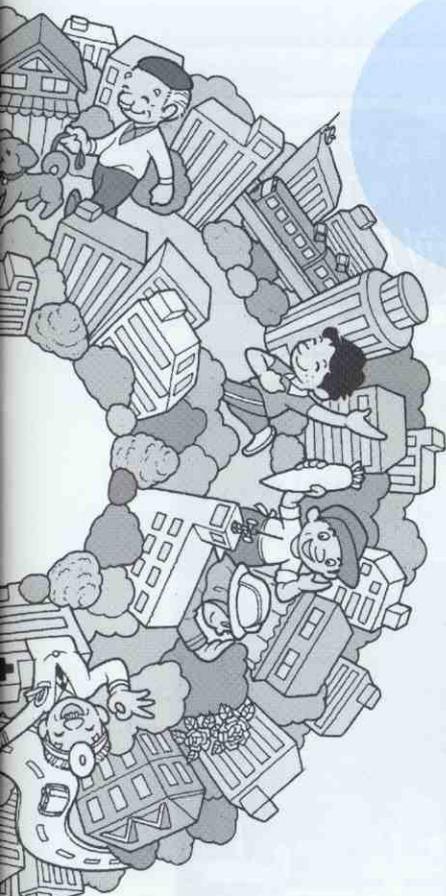
## 心のふれあうまちづくり

# 朝霞市自治会連合会

市内には、一定の地域社会に住む人たちが、安全で快適な住みよい豊かなまちづくりをめざし、地域におけるさまざまな問題の解決に取り組むとともに、地域でのふれあいの輪を広げ、人々の連帯意識の向上に努めている自主的な任意の団体として、自治会・町内会があります。地域の主人公は、そこに暮らしている人々です。同じ地域に住む人たちが助け合って暮らしていこうとの考え方にに基づき運営されています。

自治会連合会は、それら単位自治会・町内会の会長を会員として現在（平成17年現在）54団体から構成されています。また、市内を8区に分け各区から2名の理事を選出、会の円滑な運営を図っています。

その役割は、単位自治会・町内会の健全な発展を助け、地域間の連絡調整、市との連絡調整など地域活動の発展に寄与することを目的に事業を行っています。



### 【自治会組織図】



▲防災活動

### 【朝霞市自治会連合会の区分表】

第1区 (7団体)		第5区 (4団体)	
上の原町内会	膝折団地自治会	栄町町内会	
緑ヶ丘親交会	シャルマンコーポ第二朝霞自治会	広沢町内会	
膝折町内会	県営朝霞幸町団地自治会	霞台町内会	
膝折宿町内会		昭和台町内会	
第2区 (8団体)		第6区 (7団体)	
下の原町内会	若松町内会	岡町内会	東かすみ台町内会
下の原南部町内会	三原町内会	向山自治会	城山町内会
下の原文化会	富士見台自治会	東町内会	三栄自治会
弁財町内会	新和自治会	東南部町内会	
第3区 (7団体)		第7区 (7団体)	
溝沼第一町内会	溝沼第五町内会	上内間木町内会	宮戸立出町内会
溝沼第二町内会	溝沼下町内会	下内間木町内会	浜崎東町内会
溝沼第三町内会	溝沼住吉町内会	田島町内会	浜崎上町内会
溝沼第四町内会		宮戸町内会	
第4区 (7団体)		第8区 (7団体)	
旭通り町内会	中央町内会	浜崎南親和会	霞ヶ丘東親和会
桜ヶ丘町内会	仲町町内会	浜崎団地自治会	霞ヶ丘親睦会
富士見町内会	コンフォール東朝霞自治会	浜崎親交会	境久保町内会
本町霞台町内会		朝志ヶ丘自治会	

泥棒撃退

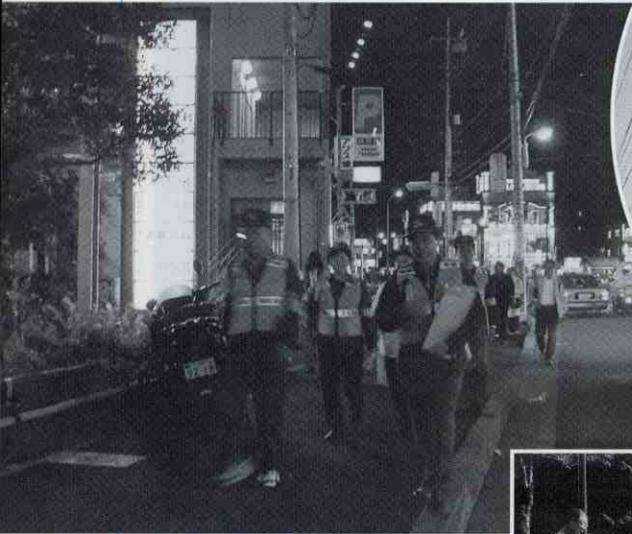
防犯対策強化

町内監視運動実施中

田島町内会・地域防犯推進委員



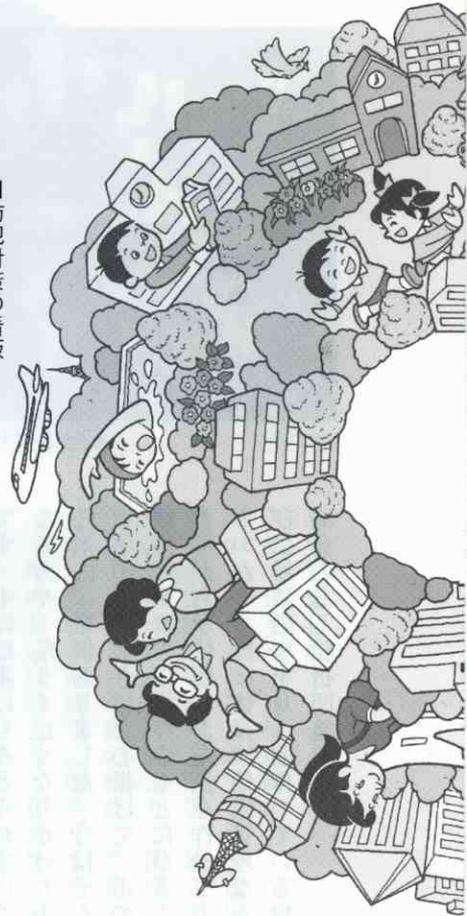
▲防犯灯



▲防犯パトロール



▲クリーン活動



▲防犯対策の看板

**自治会・町内会では、住みよい豊かなまちづくりに取り組むため、次のような活動をしています。**

**防災活動・互助活動**

日ごろから災害に備え、街かど消火器の設置や災害・不意の不幸に見舞われたときの助け合いなどに、自治会・町内会の力を発揮します。

**ゴミ収集所の管理・環境美化活動**

ゴミ収集所の設置や掃除を行うとともに、分別収集やリサイクル活動に協力しています。また、河川や道路、公園等の清掃など地域の環境美化活動を推進しています。

**広報あさか等の配布**

市が発行している「広報あさか」等を皆様に配布しています。また、回覧板や自治会・町内会掲示板等により、さまざまな情報をお知らせしています。

**防犯灯の設置・管理、地域安全活動の推進**

夜道を照らす防犯灯の設置・管

理や防犯パトロール等の地域安全活動により、安全で安心して生活できるまちづくりを目指しています。

**地域福祉のために**

お年寄りや障害をもった方も豊かに暮らせるまちにするため、地域福祉の向上に努力しています。

**レクリエーションなどの親睦事業**

住民同士の交流と親睦を目的に、お祭りや運動会などの気軽に参加できる各種親睦行事を行っています。

**各種募金等への協力**

赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金などへ協力しています。

**各種団体との連携**

自治会・町内会内の子ども会や老人クラブなどの各種団体と協力し、住みよい地域社会のための活動をしています。

# 各地区の 自治会活動報告



## 第一区 膝折団地自治会

会長 松本 哲次

### 第一区 気配りを持つ団地自治会

わが膝折団地は全世帯数（独身者用を含む）489世帯と、公団としては比較的小さな団地です。黒目川および国道254号線バイパスを眼



▲団地祭り

下にして、晴れた日には遠く富士の山が良く見えます。

そんな団地の自治会で役員たちの結束も固く、毎年団地祭り・観光バス旅行および朝霞市の行事等に参加。特に防犯部は10年来、月2回の夜警を欠かさず犯罪抑止に貢献しているつもりです。おかげさまで平成16年10月に埼玉県防犯協会連合会から表彰の栄に浴しました。

当自治会は常に団地生活に潤いを持たせるよう努力しています。最近当団地も1人住いの老人が目につくようになり、その人たちはあまり隣人関係を持たずに内にこもっておられるようです。それが常に心配の種です。中には誰にもみとられず亡くなる方や、危うく亡くなりかけた方が過去に数例ありました。今はそんな事のないようにと心掛けて、市の健康対策課のご指導のもとにひきこもりがちな住民にお友達を作ってもらいたく、健康体操・健康管理ならびに雑談の場を月1回持っている自治会のある膝折団地です。

## 第二区 下の原町内会

会長 梶原 孝男

### 第二区 下の原町内会自主防犯 パトロールの実施に当って

下の原町内会は地形的に細長く、集落が4つに分割されており、特に1班（5世帯、旧川越街道まで）、2班（8世帯）、7班（11世帯）地域が離れていて、この間に倉庫等の人の住んでいない所が広く存在し、非常にパトロールが難しい状況にあります。

したがって、2チームを編成して両サイドより巡回をスタートさせ、中央に集合しその日のまとめを行うべく、以下のように実施要領を決め、2005年7月8日よりスタートの運びとなりました。今後実施要領に従い実行し、不具合があれば随時改善を図っていきたいと考えています。

＜下の原町内会自主防犯パトロール  
実施要領＞



**目的** 地域安全確保のため防犯パトロールを月1回実施し、不測事態の予防を行う。

#### 基本方針

防犯環境の維持改善

① 防犯観点から顕在問題の早期発見・改善・反映

② 防犯対策の関係者協議と検討

③ 問題分類と主体区分の検討、実施所轄区に反映

④ 巡回実施（地域の巡回パトロール、公共環境（道路・公園等）の整備・反映・改善）

#### 実施方法

下の原町内会全域を2地区に分け、パトロールチームを2つ編成し、毎月第2金曜日に原則1時間、同時に2地域を巡回する。

#### 巡回時の確認事項

■ 不審品の確認（バイク・自転車等）

自治連  
**あさが**



▲自主防災訓練

第三区  
**溝沼連合町内会自主防災会**  
副会長 浅川 俊夫

東海地震の発生が危ぶまれている  
 昨今、当町内会では平成9年および  
 15年に防災訓練を行いました。  
 この訓練が契機となり『自分たち  
 の身は自分たちで守り、自分たちの  
 まちは自分たちで守る』をスローガ  
 ンに、平成16年6月に自主防災会を

- 防災・火災・不審者・要因の有無
- 子供の異常行動警戒、公共環境不備
- 暗闇・街路灯故障・街路不完全等

設立しました。

設立に当っては構成町内会、区内の主団体より設立準備委員を選出、委員会を中心となり消防署、地元消防団を始め各関係機関よりご指導、ご協力を頂き、組織の構成、任務の分担、規約の作成等に携わりました。当町内会は以前より、彩夏祭、体育祭への参加協力、盆踊り大会の開催など精力的に活動しておりましたので、防災会の設立も円滑に行われたものと思われまます。

設立年度の事業は、①街角消火器の設置（区域内92か所）②防災講演会③消火器取り扱い講習会を行いました。

17年度の事業は、昨年に引き続き①街角消火器の増設②自主防災に関する研修会の開催③その他の事業も計画中であります。

今、町内を巡ると赤い自主防災の消火器が目につきます。何かわずかですがごころ強さを感じる次第です。

第四区  
**本町霞台町内会**  
会長 種谷 雄彦

今、四区では…

4月の新年度を迎えて、各町内会さんとも新たな役員さんの下、装いも新たに活発な活動に入りました。



▲旭通り夏まつり

4区の各町内会さんの活動状況、トピックスをお伝えします。

●旭通り町内会では

■ 7月30・31日の両日青葉台公園にて恒例の盆踊りやイベントを開催しました。

■ 10月16日、赤城方面へ日帰りバス旅行を計画、会員相互の一層の親睦を推進します。

●桜ヶ丘町内会では

■ 子供たちの夏休み前の時期に、玩具、駄菓子、火花等昔懐かしい子供用お土産をたくさん用意し、大人も子供も楽しめる催しを開催しました。

●富士見町内会では

■ 4区独自の防犯パトロールに、女性5名、男性2名が地域の防犯は

自らが守るとの決意で、新たに自主的に参加されました。

●本町霞台町内会では

■ 恒例の町内会花いっぱい運動で、70鉢の植栽を会員宅前に配置、夏休みに子供会の皆に水やりをお願いしました。

●コンフォール東朝霞自治会では

■ ホームページを開設。IT化により、会員相互に開かれた自治会を目指します。

■ 会長が交代しました。25年間、自治会を支えてこられた小島氏に代り山本新会長が就任、住み良い団地づくりを推進されます。

■ 団地内放置自転車を整理・促進します。

■ 8月21日、夏祭を開催しました。

第五区  
**栄町町内会**  
副会長 岡野 恭久

栄町町内会の実態と対策

栄町町内会は、その昔、陸軍士官学校跡、米軍基地、自衛隊基地と変遷する地域に隣接しています。旧川越街道に沿った当時「日本の上海」と言われた特殊飲食街と商店街が混在し、その後ろに準工場地帯と農地が広がり、駅まで15分前後の距離にあって、旧名も南栄商店会と言った



▲第49回 市民体育祭

時代もありました。

しかし、現在では2190世帯(17年8月現在)を有する朝霞市でも五指に入る巨大な町内会です。

構成は、約600軒の商店ならびに一般住宅と、およそ15近いマンション群、250世帯の自衛隊官舎、15か所ほどの会社、事業所から成り立っています。

町内会活動は活発で、年度中の行事はたくさんあり、予算も1千万円規模のものであります。組織運営も70人近い役員を中心に今のところ大過無く運営されています。

しかしながら、将来のことを考えるといろいろな問題も多く、会費一つをとっても一般会員、商店、事業所と会費格差があつて、ただ今会費檢

討委員会を設けて改革を進めています。また、会員相互(戸建住宅、集合住宅、各事業所)のコミュニケー

ションは、お花見会、お祭り、盆踊り、体育祭、子供会、餅つき等諸行事はもとより、なるべく各区長、各

集合体理事会などと連絡を密にし、意思の疎通を図るよう心がけていますが、なかなか直接会員個人と膝を交えてとはいきません。防災、防犯

等も会員全体に呼びかけ協力しなければ効果は上がりません。さらに役員、理事、区長、その他組織の高齢化が顕著になってきました。スムーズな世代交代、さらに未加入会員の

問題、このような環境下で試行錯誤の連続です。同様な問題を他の町内会も少なからず持っているのではないのでしょうか。良い知恵があつたらお貸しく

さい。『安心安全な街づくり、明日への町内会』のために頑張ります。

第六区

城山町内会

会長 野崎 京子

第6区  
リサイクル活動を  
始めました!

私も城山町内会は昨年30周年を迎えました。城山というと岡の城山公園を思い浮かべると思いますが、

当町内会は根岸台8丁目にあります。町内の北西に台坂がありまして、こ

れは旧台村より旧根岸村に通ずる坂道で、その途中にかつて台の城山と

いう中世の城があつたのです。これが城山町内会の名の由来です。全

120世帯と自治連合会の中では小規模ですが、長く居住されている方が多く、住民の結束が高いのも特徴

です。昨年度から、7月、12月の毎土曜日に行う夜間パトロールを班ごとの当番制としましたが、毎回多く

の方が参加してくれました。これは地元を愛し、さらに良くしていこうという気持ちの表れだと思えます。

また、今年5月からリサイクル活動を始めました。回収物の種類を缶・ダンボール・新聞紙・雑誌・布



▲納涼大会

類に限定したのですが、全世帯、地域のリサイクルに非常に協力的で幸

先のよいスタートを切る事ができました。この収益金が町内会の会計に

利用(リサイクル)していただけることを期待しております。また、30周年を記念して印半纏しるしはんてんを作成し、この夏の納涼大会で初のお披露目をしました。少し格好よく見えるかも?

第七区

宮戸町内会

総務 谷口 勝

宮戸納涼祭り

宮戸町内会は朝霞市北部の新河岸川に隣接する緑蔭多い新興住宅地域です。1500世帯の大規模な町内会の1つだと思えます。

町内会行事の中でも大きな行事として捉えられる「宮戸納涼祭り」は、毎年8月末の週末に実施されます。準備期間1か月半をかけて町内会役員全員と協力、9団体の総意のもとで準備の手ぬかりが無いように先輩

たちから助言を頂きながら作業を行い、祭りの当日を迎えます。当日は子供神輿2基と山車1台の飾りつけと整備をして、昼過ぎに宮戸神社にて発輿式典を行い、御祓を

いただきまして、子供神輿の出発と

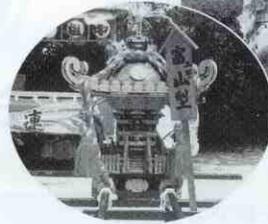
# 自治連 あさか

なります。宮戸公園通りから宮戸市民センター経由にてちばな幼稚園に向かいます。子供たちは皆、大粒の汗を流しながら神輿を担ぎ、声を張り上げ、普段は見せないような無邪気な笑顔で、地域に根付いた先輩たちから受け継いだ伝統を感じさせられるのは私1人ではないようです。幼稚園に到着した子供たちは解放されて、「お楽しみ会」にて無料で焼きそばやラムネなどを口に入れながら、友人たちと楽しいひとときを過ごしております。

夜は幼稚園園庭にて盆踊りを、近隣の住民に迷惑をかけないように気くばりをしながら催します。「踊る阿呆に見る阿呆」のように若かりしころを思い起こしての人々や、年ごろ



▲宮戸納涼祭り



## 第八区 朝志ヶ丘自治会 会長 兼弘 充 第8区 少子高齢化を克服するために

の若人の浴衣姿の輪が二重三重と重なります。夏の夜を惜しむかのようになり、走馬灯のように過ぎ行く一日の終りを、役員一同は充実した行事の成功を感じながら、夏の終りを見届けるように一人ひとり帰路に向かう後姿が遠ざかって行きます。

私共朝志ヶ丘自治会は、志木市との境にあり、比較的歴史の浅い自治会です。それでも今年、自治会創立45周年という節目の年にあたります。ご多聞にもれず、少子高齢化の荒波にほんろうされており、活動に支障をきたすことも多々あります。しかし、朝志ヶ丘で生まれ育った世代の中には、地域活動のリーダーとなつて活躍している人たちもあり、頼もしい存在です。



▲消防署長の指導で消火器の使い方を受ける

「パトロールし」パトロールしました」と書いたチラシを各戸に配ったりと、たくさんの方の体験をしました。こうした行事の際にも若い力はなくてはならないものです。草創期には子供たちの声が元気にこだましていた町内から、子供の姿が少なくなり、今では杖をついたり、補助車にたよって歩く高齢者を多く見かけるようになり、まさしく日本列島の縮図を見るような思いがあります。こうした時代の自治会運営には困難なことも多く、前途は厳しいと思います。さまざまな世代の方々の知恵と力をお借りして、障害を克服していきたいと思っております。

## ◆◆ 第22回朝霞市民まつりが盛大に行われました ◆◆



参加者約50万人、経済効果総額26億3千万円という効果をもたらした東上線沿線でも屈指の市民まつりでした。

自治会連合会では、例年鳴子の沿道警備を担当していましたが、今年は商工会との連携で財務・会計委員会を、また朝霞会場、北朝霞会場の駐輪場の警備、北朝霞会場の受付・場内警備を担当しました。

特に財務・会計委員会での資金集めは商工会、コミ協の各団体の皆様の協力のもと、目標額の127.4%という素晴らしい数字を達成することができ、心から御礼を申し上げます。

警備についても、事故やけがもなく楽しい市民まつりでした。

平成17年度朝霞市自治会連合会役員

役職	名前	団体名
顧問	高橋 隆二	朝霞市社会福祉協議会長
会長	島 礼次	向山自治会長
副会長	梶原 孝男	下の原町内会長
副会長	金子 好隆	溝沼第三町内会長
副会長	伊藤 允光	浜崎上町内会長
会計	岡崎 和広	霞台町内会長
会計	兼弘 充	朝志ヶ丘自治会長
理事	鈴木 昭八	緑ヶ丘親交会長
理事	松本 哲次	膝折団地自治会長
理事	高橋 優	下の原南部町内会長
理事	浅川 浩	溝沼第二町内会長
理事	水久保亀幸	仲町町内会長
理事	山本 英雄	コンフォール東朝霞自治会長
理事	谷内 周平	栄町町内会長
理事	松井 宏之	東かすみ台町内会長
理事	醍醐 清	田島町内会長
理事	新川 綾子	浜崎南親和会長
監事	田沼 貢	桜ヶ丘町内会長
監事	比留間達雄	広沢町内会長

在職22年	小島 大三	コンフォール東朝霞自治会
在職16年	相澤 晴長	東南部町内会
在職12年	小池 文雄	緑ヶ丘親交会
在職7年	高橋 輝男	岡町内会
在職6年	蕪木喜代吉	旭通り町内会
在職4年	大塚 欣治	三原町内会
在職3年	辻 勝	溝沼第五町内会
在職2年	野本 武男	中央町内会
在職2年	木下 常一	浜崎東町内会
在職1年	石黒佳代子	県宮朝霞幸町団地自治会
在職1年	宇井 修	富士見台自治会
在職1年	松本 久子	霞ヶ丘親睦会

平成17年度退職町内会長

今後の事業計画

市長を囲む意見交換会  
 ▼11月4日(金) 朝霞市民会館  
 市長を囲んで自治会連合会と行政との意見交換の場として毎年1回行われているものです。

自治会長研修会

毎年、年1回自治会連合会で会長を対象に行う環境・リサイクル・防災・防犯や自治会活動の先進地の視察研修会です。今年度は、防災関係の視察場所を予定しております。

広報紙発行編集委員会名簿

委員長	浜崎上町内会	伊藤 允光
1区	シャルマンコーポ第二朝霞自治会	川野紀代美
2区	下の原町内会	梶原 孝男
3区	溝沼第二町内会	浅川 浩
4区	本町霞台町内会	種谷 雄彦
5区	霞台町内会	岡崎 和広
6区	城山町内会	野崎 京子
7区	田島町内会	醍醐 清
8区	浜崎親交会	徳永 二

表紙の写真

平成17年5月17日、市民会館で自治会連合会総会が開催されました。在職22年の小島大三様他、8人の退任された方に市長・連合会長の連名による感謝状が授与されました。平成16年度事業報告・決算報告および監査報告・平成17年度事業計画・決算案について審議され、すべて原案通りに可決承認されました。

編集後記

兼ねてからの懸案でありました自治会連合会の情報交換の場としての広報紙第1号の発刊をすることができました。朝霞市自治会連合会は、自治会相互の連絡協調と自治活動の円滑な運営に寄与するため、昭和四十九年に設立され現在に至っています。日々刻々と変化する社会情勢の中でタイムリーに活動報告できたらと思います。今回、各地区よりさまざまな活動状況の寄稿を頂き、編集委員一同心より感謝申し上げます。今後共、「自治連あさか」の発行に対し、末永いご指導とご協力のほどお願い申し上げます。